

令和2年10月3日（土） 大阪市立高校総合体育大会剣道の部

修道館にて。柔道の部が終わってから、11:00に入館。大会日前後2週間にわたって感染防止対策の上での開催。第1試合場の審判を務める。真剣に試合する選手に答えるべく同様に真剣につとめる。都工の選手達は健闘、男子個人の部準決勝で敗れて3位、男子団体の部はリーグ通過、決勝で敗れて2位の成績は立派と思う。しかし、うらはらに個人は紙一重、団体もあと少し、残念な結果と思う。でもいい雰囲気でも盛り上がっていた。部員達は悔しい気持ちを明日以降の稽古に反映できるか。部員達のよくやった思いと少し残念な思い、何かしら嬉しい気持ちで帰途につく。

令和2年10月3日（土） 牧野明剣館

三中にて。久々に三中武道場の利用が再開される。始礼で三中での再開の感慨と今後の予定を話す。殿二の再開は少し先になるので当面は三中のみで稽古を継続する。準備体操、素振りの後、面を着けて基本稽古。定番のメニューで行う。休憩をはさんで地稽古。切り返して締める。久しぶりの本拠地での稽古に感慨も深く。

令和2年10月5日（月） 都工剣道部

都工剣道場にて。基本稽古を見守り、時折指導を入れながら。休憩をはさんでの地稽古の元立ちに立つ。自分の動きには不満。一方の部員の掛かり方にも少し疑問。掛かり稽古の元立ちに立つ。切り返して締める。

令和2年10月6日（火） 牧野明剣館

三中にて。準備体操、素振り。始めの礼で今後の予定を話す。準備体操、素振りの後、面を着けて基本稽古。小学生、中学生を含めて3人1組の形でいつものメニューを行う。休憩、超学生は終礼。地稽古（回り稽古）。切り返して締める。

令和2年10月10日（土） 牧野明剣館

三中にて。30分間程、各自で剣道形の稽古。佳音に木刀によるけいこ法の指導。基本4まで掛り手・元立ちの両方ができるように。面を着けて基本稽古。元立ちと掛り手2人の3人1組で普段のメニューを行う。一般は休憩、小学生のみ地稽古で終了。一般の地稽古。2分で1周。いつものメンバーが揃って活況。終礼で今後の予定を連絡。

令和2年10月11日（日） 牧野明剣館

殿二小にて。久々に殿二小の稽古を再開。素振り。面を着けて基本稽古。いつものメニューで行う。スペースが広く、足捌きを多く使うのに好都合。今日も一般の多くの方が参加して賑やかに稽古を行うことができた。

令和2年10月14日（水） 都工剣道部

都工剣道場にて。基本稽古中に道場に入り、着替えてから稽古を見守りつつ、気がつくところを指導。今日は1・2年生男子9名全員が参加。休憩後、地稽古。元立ちに立つ。9名全員と稽古。高校生の部員と器を合わせつつ、いい元立ちができればと。終礼。明日から試験1週間前、今後の予定を話す。

令和2年10月17日（土） 大阪高校総体剣道大会抽選会

15:00～汎愛高校講堂にて。受付を済ませて予備抽選、所定の席に着く。会場でお世話になっている先生方にご挨拶、冒頭に挨拶、連絡、諸注意。今回は、応援の部員は参加可能になる。抽選、組合せが決まる。部員の大いなる奮起に期待しつつ帰路につく。

令和2年10月17日（土） 牧野明剣館

三中にて。19:20頃まで、子どもの木刀の稽古法の指導。始礼の後、面を着けて基本稽古。いつもと同様に、小学生が間に入って3人1組で行う。いつものメニューで基本をしっかりと行う。子ども

が打ち込みを行ったところで休憩。子どもは終礼。休憩の後、地稽古。今日は松延さんが来訪、多くの一般の方とともに充実の稽古になる。いったん終了して松延さんに顕士がかかる。盛況の余韻を残して稽古を終える。

令和2年10月18日（日） 牧野明剣館

殿二小にて。11:00頃まで剣道形の稽古。普段本格的にできなかったこともあり、いい時間をつくれたと思う。面を着けて基本稽古。いつも同様にじっくりと行う。引き続き地稽古、今日は自由形式で行う。多くの方とじっくりと稽古。中身の濃い稽古になる。お願いしていた面の仕立て直しが出来上がって届く。道場をあとにして、武道具屋さんへ直行。胴の注文と竹刀の購入。今後の稽古に向けて感慨もひとしお。

令和2年10月20日（火） 牧野明剣館

三中にて。道場に入ると今日も青田さんが道場の清掃、感謝。佳音と木刀の稽古法。基本4まで復習して、新たに基本6まで。始礼。素振り、足捌き。少ない本数で質を高める気持ちで。面を着けて基本稽古。今日も3人1組で。子どもに模範を示しつつ、子どもの基本技をのびのびと伸ばしたいと思う。一般は休憩、子どもには終礼。来るべき昇級審査が力を伸ばす絶好の機会であることを説く。一般の地稽古。フリー形式で。お互いのいい研鑽。愛美が参加。今日も心地よく終了。

令和2年10月22日（木） 牧野明剣館

殿二小にて。青田さんと佳音が1ヶ月の審査に向けて基本稽古。低学年組が志賀さんの指導で対人形式に対応できるよう地稽古。気をつくところ間に入って助言。子ども達の稽古を終えて、青田さんと基本稽古。気をつくところを指導しながら。志賀さんと基本を一通りして地稽古。時間を気にせずじっくりと間合、中心、機会の攻防。指導者3人で落ち着いて稽古を行うことができた。

令和2年10月24日（土） 牧野明剣館

三中にて。19:20頃まで、剣道形の稽古。指導しながらも、自分に対する反省も。始礼で今日の予定を伝えた後、面を着けて基本稽古。稽古前後の礼法、切り返しの元立ちの受け方の指導を丁寧に行う。普段どおりの内容で行う。休憩。三剣会大会の連絡を保護者の方に行う。のをはさんで地稽古（回り稽古）。1分15秒で1周。1人1人違う課題を持つことを実感。切り返して締める。

令和2年10月25日（日） 牧野明剣館

殿二小にて。久野君、青田さんと3人での稽古。剣道形の稽古。打太刀・仕太刀を交代で行う。順番に交代して計2回行う。気のつくところを指導しながら。情報交換も行いつつ。面を着けて基本稽古。切り返しの後、正面打ちに絞って繰り返す。左手の使い方、手の内と肘、床に足のついた足捌き。直すより心がけるべきことを重点にする。小手面の後、地稽古。理にかなった機会をの攻防を意識して。普段できない意義深い稽古になる。

令和2年10月29日（木） 牧野明剣館

殿二小にて。子ども達が遊んだ後、準備体操、素振り。佳音に木刀の稽古法の指導。全員面を着けて基本稽古。大人が見本を示した後、子ども達が行う方法で。3級昇級審査のメニューをたっぴりと取り入れる。地稽古（引立稽古）を入れてみる。子ども達は切り返して終礼。一般は休憩の後、自由形式で地稽古。落ち着いてじっくり行う。

令和2年10月31日（土） 牧野明剣館

三中にて。剣道形の稽古を見守る。面を着けて基本稽古。いつもの内容ながらたっぴりと行うことができた。休憩をはさんで自由形式で地稽古。じっくりと攻防を行う。普段から一緒に稽古数メンバーの互いの上達を願う。